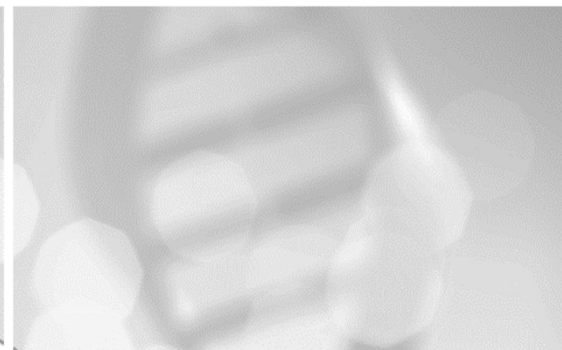
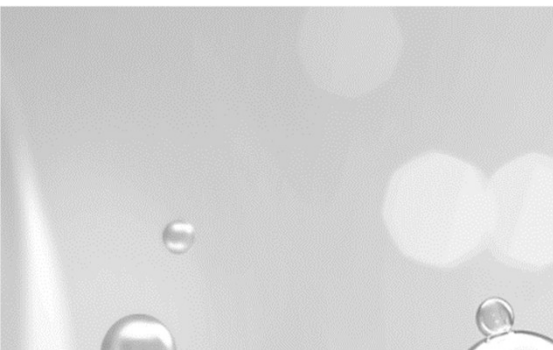


Greater Tokyo Biocommunity

GTBバイオイノベーション推進拠点



2026.6.30
GTB事務局

GTBバイオイノベーション推進拠点(2026)

5. 川崎エリア

羽田空港直結のキングスカイフロントなど、研究開発から新産業を創出するオープンイノベーション都市



殿町・羽田再生医療拠点 (CReM TONOHANE) 始動 (2024年)



島津製作所 新拠点 Shimadzu Tokyo Innovation Plaza開設 (2023年)



iCONM in collaboration with BioLabs (2022年) などインキュベーション施設が複数集積

3. HOTS HILL

(本郷・御茶ノ水・東京駅エリア)

GTB域内最大のアカデミア集積地で、東大・東京科学大・製薬協がリードしてアカデミアと産業界をつなぎ、エコシステムとスタートアップの育成を加速



東京科学大誕生 東京科学大認定ベンチャー累積創出数 214社 (2025年)



東京大学 アントレプレナーラボ 東大関連ベンチャー累積創出数 743社 (2026年)



WE AT CHALLENGE 開催 「WE AT」を設立し新しいエコシステムを開始 (2024年)

4. 日本橋エリア

バイオ・製薬産業が集まる国際的ビジネス拠点と、研究・臨床・情報開発連携機能の集積



国立がん研究センター 国内外のTR研究の発展に寄与



日本橋ライフサイエンスビルシリーズ 同領域のベンチャー企業やVC、関係団体等が250社超集積



三井リンクラボシリーズ 入居可能な研究施設を4棟開設・2棟竣工予定

1. つくばエリア

筑波大学および多様な国研および企業研究機関等の集積をいかした我が国最大の世界的サイエンスシティ



つくばデジタルバイオ国際拠点の始動 (2021年)



AMED「大学発医療系スタートアップ支援プログラム(SU拠点)」開始(2024年)



アステラス製薬のインキュベーション施設SakuLabTM 始動 (2023年)

6. 横浜エリア

産学官金が連携し、健康・医療分野のイノベーションを持続的に創出するグローバル拠点都市



中外ライフサイエンス オープンイノベーションパーク横浜(2023年)ラボ(横浜市立大)



AGCのバイオ医薬品 CDMO拠点(建設中)



AGCのバイオ医薬品 CDMO拠点(建設中)

7. 湘南エリア

世界最大級のライフサイエンス研究施設を核に、隣接病院や周辺地域とも連携する、製薬企業発の産官学医オープンイノベーション拠点

- ・韓国省庁と連携した韓国スタートアップ8社の入居 (2024年)
- ・厚生労働省 創薬クラスターキャンパス整備事業に申請5事業が採択(2025年)



湘南ヘルスイノベーションパーク

2. 柏の葉エリア

NCC等のアカデミアの集積、生活基盤が充実、異分野・公民学が共創する文化のあるスマートシティ



NCC主導で新規医療系シーズ支援プログラム実施(2026年)



帝人Gが再生医療の CDO拠点を稼働中 (2024年～)



米国CDMO、Cellares拠点 竣工(2026年)

8. 千葉・かずさエリア

植物・免疫医療等の最先端ゲノム研究及びバイオものづくり等の研究推進拠点



Green Earth Institute バイオファウンドリ研究所(茂原) 始動 (2023年)



NITE バイオものづくり関連企業への支援 (NITE施設見学会) (2024年)



かずさDNA研究所・千葉大学 バイオ関連研究や社会実装の取組の推進

【注1】 これら以外に、新宿・信濃町、早稲田、築地・台場、所沢、和光などにも萌芽がみられる
【注2】 今後各拠点の発展に伴い、統合・再編成の可能性はある

1. つくばエリア

主な構成組織：



つくばデジタル
バイオ国際拠
点の始動
(2021年)



AMED「大学
発医療系ス
タートアップ支
援プログラム
(SU拠点)」開
始(2024年)



アステラス製
薬のインキュ
ベーション施
設SakuLab™
始動
(2023年)

	窓口機関 ・つくばグローバル・イノベーション推進機構(TGI)
	関連コンソーシアム ・つくばライフサイエンス推進協議会(TLSK、製薬企業を含む産学官の60を超える機関)
	関連事業 ・JST COI-NEXT つくば型デジタルバイオエコノミー社会形成の国際拠点 ・AMED 大学発医療系スタートアップ支援プログラム(SU拠点) ・筑波大学ベンチャー起業支援事業「つばさplus」(筑波大学) ・Research Studio(T-CReDO) ・医療機器事業化支援に係る関東地域における地域連携拠点(TGI)
	関連自治体窓口 ・茨城県科学技術振興課 ・つくば市政策イノベーション部科学技術戦略課
	産学連携推進機能 ・筑波大学国際産学連携本部(特別共同研究の推進) ・(国研)産業技術総合研究所 イノベーション推進本部 ・筑波大学つくば臨床医学研究開発機構(T-CReDO)
	インキュベーション機能(施設) ・(株)つくば研究支援センター(TCI) ・Astellas SakuLab™-Tsukuba ・つくば創業プラザ ・つくばスタートアップパーク ・XiS(イクシーズ)ワークサイト
	マーケティング等事業化支援機能 ・つくばグローバル・イノベーション推進機構(TGI) / つくばツインスパーク株式会社(TTS) ・筑波大学つくば臨床医学研究開発機構(T-CReDO)
	人材育成機能 ・筑波大学つくば臨床医学研究開発機構(T-CReDO) ・筑波大学大学院ライフイノベーション学位プログラム
	ファンディング機能 ・CEJファンド ・筑波SBI地域活性化ファンド ・ノクターンキャピタル株式会社(筑波大学連携VC)
	病院・臨床研究機能 ・筑波大学附属病院
	バイオ分野のイノベーション支援機能(オープンファシリティー・バイオリソース・データ連携等) ・筑波大学オープンファシリティー推進機構 ・つくばイノベーションアリーナ(TIA) ・つくばヒト組織/バイオバンクセンター ・農薬生物資源ジーンバンク(農研機構) ・筑波大学生命科学動物資源センター ・理研BRC ・医薬基盤研BSL3施設 ・COI/COI-NEXT関連コホートデータ、等

2. 柏の葉エリア

主な投資状況：



NCC主導で新規医療系シーズ支援プログラム開始(2024年)



帝人Gが再生医療のCDO拠点を稼働(2024年)



米国Cellares社、再生医療等製品のアジアの開発・製造拠点(2027年稼働予定)



窓口機関

・柏の葉ライフサイエンス協議会（事務局:一般社団法人UDCKタウンマネジメント）



産学連携推進機能

- ・千葉大学学術研究・イノベーション推進機構(西千葉)
- ・東京理科大学産学連携機構(神楽坂)
- ・千葉大学環境健康フィールド科学センター(柏の葉)

※宇宙園芸など先端園芸(植物工場)を活用した民間連携の拡大



インキュベーション機能(施設)

- ・東葛テクノプラザ(千葉県)
- ・東大柏ベンチャープラザ(中小機構)
- ・東大柏IIキャンパス産学官民連携棟(アントレプレナーハブ)
- ・三井リンクラボ柏の葉
- ・千葉大学Biohealth open Innovation Hub



人材育成機能(イノベーション人材育成、起業家育成など)

- ・東京大学大学院新領域創成科学研究科 等
- ・千葉大学環境健康フィールド科学センター
- ・東京理科大学インバーストメント・マネジメント(株)



ファンディング機能(資金獲得、GAPファンド、VC機能など)

- ・東大柏ベンチャープラザ(中小機構)
- ・東京理科大学イノベーション・キャピタル(株)



病院・臨床研究機能

- ・国立がん研究センター東病院／先端医療開発センター

3. 本郷・御茶ノ水・東京駅エリア(GTB HOTS HILL)

主な活動状況：



東京科学大学誕生

東京科学大認定ベンチャー累積創出数214社（2025年）



東京大学アントレプレナーラボ

東大関連ベンチャー累積創出数743社（2026年）



WE AT CHALLENGE開催

「WE AT」を設立し新しいエコシステムを開始（2024年）



窓口機関

・東京大学産学協創推進本部 ・東京科学大学医療イノベーション機構 ・日本製薬工業協会



産学連携推進機能

・東京大学産学協創推進本部 ・東大病院トランスレーショナルリサーチセンター
・東京科学大学医療イノベーション機構 ・医療系産学連携ネットワーク協議会(medU-net)



インキュベーション機能（施設）

・tip(東京科学大学) ・御茶ノ水リサーチファシリティ(東京科学大学)
・東京大学アントレプレナーラボ ・東京大学アントレプレナープラザ



人材育成機能（イノベーション人材育成、起業家育成など）

・医療系産学連携ネットワーク協議会(medU-net)
・東京大学バイオデザイン
・東京大学産学協創推進本部(アントレプレナーシップ教育など)



ファンディング機能（資金獲得、GAPファンド、VC機能など）

・(株)東京大学エッジキャピタルパートナーズ(UTEC)
・東京大学協創プラットフォーム開発(株)（東大IPC）



病院・臨床研究機能

・東京大学医学部附属病院
・東京科学大学病院(医科・歯科)
・順天堂大学医学部附属順天堂医院

4. 日本橋・湾岸エリア

日本橋エリア：バイオ・製薬関連企業集積



湾岸エリア：研究・臨床・情報開発・連携機能の集積



窓口機関

- ・LINK-J



ライフサイエンス系企業・団体

- ・日本製薬工業協会(JPMA)
- ・日本医療研究開発機構(AMED)
- ・再生医療イノベーションフォーラム(FIRM)
- ・製薬各社

等



産学連携推進機能

- ・LINK-J
- ・MEDISO(医療系ベンチャー・トータルサポート事業)
- ・JBIC(一般社団法人バイオ産業情報化コンソーシアム)



インキュベーション機能(施設)

- ・日本橋ライフサイエンスビルシリーズ
- ・三井リンクラボシリーズ



ファンディング機能(資金獲得、GAPファンド、VC機能など)

- ・東京証券取引所、日本銀行
- ・野村証券、大和証券、SMBC日興証券等の大手証券会社
- ・日本政策投資銀行、各大手銀行
- ・バイオ系に強いベンチャーキャピタル
(Beyond Next Ventures、DCI partners、Fast Track Initiative、Healthcare Innovation、Newton bio capital、NVCC、UTEC、REMIGES VENTURES、AXIL CAPITAL等)



病院・臨床研究機能

- ・国立がん研究センター
- ・聖路加国際病院
- ・公益財団法人がん研究会 有明病院

5. 川崎エリア(殿町～南渡田、新川崎、溝の口等)



殿町・羽田再生医療拠点(CReM TONOHANE)始動(2024年)



島津製作所新拠点 Shimadzu Tokyo Innovation Plaza開設(2023年)



iCONM in collaboration with BioLabs (2022年)などインキュベーション施設が複数集積



窓口機関

・川崎市産業振興財団

・川崎市



産学連携推進機能・ビジネス支援機能

- ・神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)
- ・川崎市産業振興財団ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)
- ・川崎市産業振興財団殿町キングスカイフロントクラスター事業部
- ・かながわ再生・細胞医療産業化ネットワーク(RINK)
- ・神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科
- ・慶應義塾大学殿町タウンキャンパス、新川崎タウンキャンパス
- ・かながわサイエンスパーク(KSP)(溝の口)



インキュベーション機能(施設)

<殿町～南渡田>

- ・ライフイノベーションセンター(LIC)
- ・川崎市産業振興財団ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)
- ・JSR Bioscience and informatics R&D center (JSR BiRD)
- ・サイバニクスメディカルイノベーションベースA棟

・川崎生命科学・環境研究センター(LiSE)

・テクノハブイノベーション川崎(Think)(南渡田)

<新川崎> ・かわさき新産業創造センター(KBIC)

<溝の口> ・かながわサイエンスパーク(KSP)

<川崎> ・Kawasaki-NEDO Innovation Center(K-NIC)



ファンディング機能(資金獲得、GAPファンド、VC機能など)

・かながわサイエンスパーク(KSP)(溝の口)

・はまぎん財団 Frontiers



人材育成機能(イノベーション人材育成、起業家育成など)

- ・神奈川県立保健福祉大学(ヘルスイノベーション研究科)
- ・神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)
- ・慶應義塾大学殿町タウンキャンパス、新川崎タウンキャンパス
- ・かながわサイエンスパーク(KSP)(溝の口)



病院・臨床研究機能

・慶應義塾大学病院、川崎市立病院、羽田イノベーションシティ(藤田医科大学等)との連携

6. 横浜エリア



中外ライフサイ
エンスパーク横
浜(2023年)



オープンイノベ
ーションラボ
(横浜市立大)



AGCのバイオ医薬品
CDMO拠点(建設中)



窓口機関

- ・横浜市経済局イノベーション推進課



産学連携推進機能・ビジネス支援機能

- ・東京科学大学 産学共創機構、新産業創成研究院、Greater Tokyo Innovation Ecosystem (GTIE)、Holistic Life Science (HLS: 統合生命科学)機能
- ・横浜国立大学 研究推進機構
- ・横浜市立大学 オープンイノベーションラボ
- ・横浜企業経営支援財団(IDEA横浜)
- ・理化学研究所 横浜キャンパス
- ・横浜市立大学 研究・産学連携推進センター
- ・木原記念横浜生命科学振興財団(木原財団)
- ・未病産業研究会(神奈川県)
- ・TECH HUB YOKOHAMA(横浜市)



インキュベーション機能(施設)

- ・横浜バイオ産業センター(YBIC)
- ・横浜新技術創造館(リーディングベンチャープラザ)
- ・横浜市産学共同研究センター
- ・ライフサイエンス研究センター
- ・横浜金沢ハイテクセンター・テクノコア
- ・Science Tokyo 横浜ベンチャープラザ(YVP)
- ・ジャーマンインダストリーパーク
- ・横浜ビジネスパーク(YBP)
- ・澁澤ABCビル2号館
- ・AQUARIA TOWER YOKOHAMA
- ・GRC横浜ベイリサーチパーク
- ・GRC横浜サイエンスキューブ
- ・三井リンクラボ横浜関内
- ・横浜市立大学先端医科学研究センター



人材育成機能(イノベーション人材育成、起業家育成など)

- ・東京科学大学、アントレプレナー教育機構、アントレプレナー人材育成プログラム(PEECs他)
- ・横浜国立大学 成長戦略教育研究センター
- ・神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)
- ・YOXO BOX(横浜市)、横浜未来機構 等
- ・横浜市立大学 研究・産学連携推進センター スタートアップ推進部門



ファンディング機能(資金獲得、GAPファンド、VC機能など)

- ・ヘルスケア・ニューフロンティア・ファンド



病院・臨床研究支援機能

- ・横浜市立大学附属病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市立大学次世代臨床研究センター
- ・神奈川県立がんセンター
- ・東京科学大学 医療イノベーション機構

7. 湘南エリア

主な構成組織：



- ・屋根続きのエントランス棟+5棟の巨大な研究施設(10階建て)に全企業・組織が集合入居(28年末に新棟設立)
- ・最先端の実験設備を随所に装備(入居後すぐ研究可能)
- ・賃貸型CPCの整備
- ・大学発スタートアップ向けエリアの整備
- ・入居 141社・メンバーシップ 77社(2026.06現在)
- ・資金調達総額(2025年) 1440億円
- ・コラボレーション(2023年度)約 2,200件
- ・上場・M&A(2023年) 7社 ※内訳は、上場4件、M&A 3件



村岡新駅候補地を挟む藤沢市村岡地区(約8.6ha)と鎌倉市深沢地区(約31.1ha)を中心として、神奈川県、藤沢市、鎌倉市、湘南鎌倉総合病院と共に、最先端ヘルスイノベーション拠点構想を計画・推進している。



窓口機関

- ・湘南ヘルスイノベーションパーク パブリックアフェアーズ



産学連携推進機能

- ・産学連携シーズマッチングコンソーシアム(iNexS)
- ・T-CiRA(京都大学iPS研究所-武田薬品共同研究プログラム)



インキュベーション機能(施設)

- ・Incubation Program(企業スポンサー型、クラウドファンディング型)
- ・事業化支援制度(iPark SAMURAI、サイエンスメンター、薬事勉強会、知財サーファーズ)



ビジネス支援機能

- ・企業の決裁者レベルが集まるビジネス交流会(Leaders' Club)
- ・事業化支援制度(iPark SAMURAI、AI/DX Concierge)
- ・ビジネスマッチングのオンラインプラットフォーム(iVP)



ファンディング機能(資金獲得、GAPファンド、VC機能など)

- ・投資活性化を目的としたベンチャーキャピタルコミュニティ(VCコンソーシアム)
- ・アジアベンチャーの海外投資家との出会いの場(SHIC)



病院・臨床研究機能

- ・湘南鎌倉総合病院 先端医療センター、外傷・救命救急センター



周辺地域との連携機能

- ・自治体・病院*2との連携による村岡深沢ヘルスイノベーション拠点構築推進及び民間主体で次世代のプロジェクトに取り組む新湘南ウェルビーイングコンソーシアム

*2 神奈川県、藤沢市、鎌倉市、湘南鎌倉総合病院と「5者連携協定」を結び連携

8. 千葉・かずさエリア

主な投資状況等：



【Green Earth Institute】
バイオフィアウンド
リ研究所(茂原)
始動(2023年)



【NITE】
バイオものづく
り関連企業へ
の支援(NITE
施設見学会)
(2024年)



【かずさDNA研
究所・千葉大学】
バイオ関連研究
や社会実装の取
組の推進



窓口機関

・千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議



産学官連携推進機能

・千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議
・千葉大学学術研究・イノベーション推進機構(IMO)
・千葉大学未来医療教育研究機構(医学・薬学 等)
・(株)千葉大学コネク ト ※千葉大学の完全子会社

2025年度4月設立



インキュベーション機能(施設)

・かずさインキュベーションセンター
・千葉大学亥鼻イノベーションプラザ
・千葉大学知識集約型共同研究拠点(KCRC: Knowledge-based Collaborative Research Center)



人材育成機能(イノベーション人材育成、起業家育成など)

・千葉大学学術研究・イノベーション推進機構(IMO)
・千葉大学アントレプレナーシップセンター

2025年度4月開設



病院・臨床研究機能

・千葉大学医学部附属病院
・千葉県がんセンター

・ちば県民保健予防財団
・千葉県こども病院

新宿・早稲田 サテライト

幅広いサイエンス分野とメディカルサイエンスが共創する多角的イノベーション推進地区

早稲田大学 先端生命医科学センター (TWIns)

東京女子医科大学に隣接する2000坪の敷地に両大学の連携研究教育施設として2008年3月にオープン。先端研究や実践的研究に必要な研究装置や設備を整備。

- ・創造理工学部/研究科
 - ・先進理工学部/研究科
 - 電気・情報生命工学科/専攻
 - 生命理工学専攻
 - 共同先端生命医科学専攻: 東京女子医科大学との共同大学院専攻
 - 共同先進健康科学専攻: 東京農工大学との共同大学院専攻
 - ・教育学部理学科生物学専修
- お茶の水女子大学、東京農工大学、LINK Jとの連携(ムーンショット)

次世代ロボット研究機構

「ヒューマノイドロボット」

ナノ・ライフ創新研究機構

「ナノ・ライフイノベーションをリードする国際研究拠点」

未来イノベーション研究所

「超小型バイオセンサー」

東京女子医科大学病院 ～病院・臨床研究機能～



TWIns



121号館

産学連携推進機能

・オープンイノベーション戦略研究機構

「オープンイノベーションを推進する全学的な組織」

イノベーション推進機能(施設)

・新研究棟121号館

(総工費約100億円、地下2階地上6階、延床面積約18536.98㎡)

ビジネス支援機能

・アントレプレナーシップセンター

「早稲田大学の学生・教職員を対象とする起業支援」

・リサーチ・イノベーション・センター

「共同研究支援、技術移転、インキュベーション機能、オープンイノベーション事業実施機能など、ワンストップサービスを実現」

人材育成機能(イノベーション人材育成、起業家育成など)

・アントレプレナーシップセンター

ファンディング機能(資金獲得、GAPファンド、VC機能など)

・[Waseda PoC Fund](#)、[WERU Investment](#)、[Beyond Next Ventures](#)、[WUV](#)